

令和6年（2024年）の海徳海山の火山活動

気象庁地震火山部
火山監視・警報センター

気象衛星ひまわりによる観測では噴火は認められませんでした。
11月及び12月に海上保安庁または同庁の協力を得て気象庁が実施した観測では、変色水域等の特異事象は観測されませんでした。

○ 噴火警報・予報の状況、2024年の発表履歴

2024年中変更なし	噴火警報（周辺海域） 火山現象に関する海上警報（周辺海域警戒）
------------	------------------------------------

○ 2024年の活動概況

気象衛星ひまわりによる観測では噴火は認められませんでした。11月及び12月に海上保安庁または同庁の協力を得て気象庁が実施した観測では、変色水域等の特異事象は観測されませんでした。



図1 海徳海山 11月27日の状況

- ・ 11月27日に海上保安庁及び同庁の協力を得て気象庁が実施した観測では、海徳海山周辺で変色水等の特異事象は認められませんでした。
- ・ 12月26日に海上保安庁が実施した観測でも、海徳海山周辺で変色水等の特異事象は認められませんでした。

この火山活動解説資料は気象庁ホームページでも閲覧することができます。
https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php
 本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。
<https://www.jma.go.jp/jma/ki-shou/known/kazan/kazanyougo/mokuji.html>
 この資料は、海上保安庁及び海上自衛隊のデータを利用して作成しています。

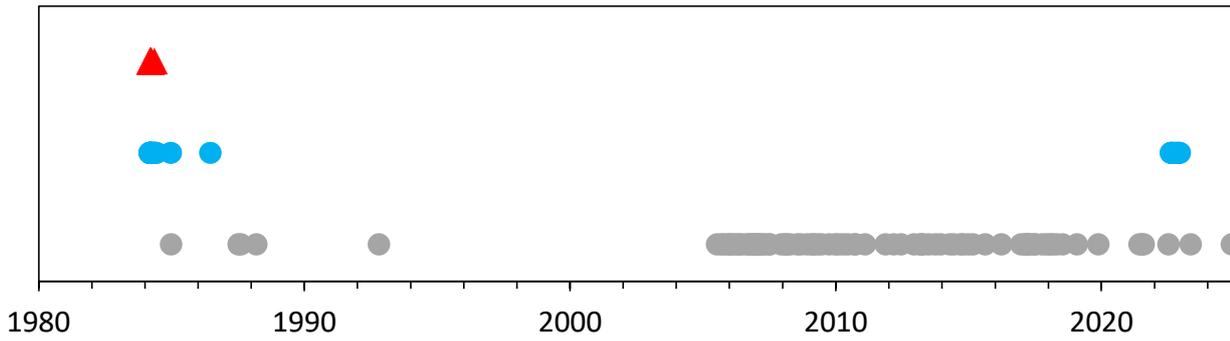


図2 海德海山 1980年以降の活動状況

シンボルがあるタイミングで観測が行われています。▲は噴火、噴煙及び軽石の浮遊の確認（1984年）を示します。●は変色水が認められた観測を●は変色水等が認められなかった観測をそれぞれ示します。海上保安庁、海上自衛隊、気象庁観測船及び漁船、報道機関等からの情報をもとに作成しています。



図3 伊豆・小笠原諸島の活火山分布及び海德海山の位置図

海德海山は、東京の南約1,050 km、小笠原諸島母島の南西約120kmに位置します。